

水道事業経

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度			算 出 方 法
			久留米市	全国平均	給水人口 15万以上 30万未満 事業平均	
	対前 年度 評価					
長期的健全性						
1 固定資産構成比率(%)	88.3		88.7	91.0	90.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
2 固定負債構成比率(%)	26.7		27.5	31.5	33.7	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本金}}{\text{総資本}} \times 100$
3 自己資本構成比率(%)	70.0		69.7	66.7	64.5	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
4 固定資産対 長期資本比率(%)	91.4	×	91.3	92.6	91.8	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
5 固定比率(%)	126.2		127.4	136.3	139.6	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$
短期的支払能力						
6 流動比率(%)	350.9	×	401.9	519.9	545.5	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
7 酸性試験比率(%) (当座比率)	346.5	×	392.5	444.1	508.0	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$
8 現金比率(%)	281.5	×	306.7	380.8	434.9	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
資産・資本の有効利用等						
9 自己資本回転率(回)	0.2	-	0.2	0.1	0.2	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$
10 固定資産回転率(回)	0.1	-	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$
11 当年度減価償却率(%)	3.8	-	3.8	3.3	3.6	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{固定資産(有形+無形)} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{減価償却費}} \times 100$
利益率・収益性						
12 総資本利益率(%)	1.7	×	2.0	0.7	0.8	$\frac{\text{当年度純利益} - \text{当年度純損失}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$
13 総収支比率(%)	115.6	×	118.1	107.6	108.1	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
14 経常収支比率(%)	112.9	×	118.4	110.4	108.6	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
15 営業収支比率(%)	118.2	×	125.0	117.7	113.5	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$

営 分 析 表

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度			算 出 方 法
	対前 年度 評価		久留米市	全国平均	給水人口 15万以上 30万未満 事業平均	
企業債関連						
16 利子負担率 (%)	2.2		2.5	2.7	2.6	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{他会計借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$
17 企業債償還元金 対減価償却額比率 (%)	106.1	×	99.1	74.4	68.9	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
18 企業債償還元金 対料金収入比率 (%)	26.3	×	24.3	23.1	20.5	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$
19 企業債利息 対料金収入比率 (%)	4.4		4.8	9.0	8.2	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$
20 企業債元利償還金 対料金収入比率 (%)	30.7	×	29.1	32.1	28.7	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$
職員関連						
21 職員給与費 対料金収入比率 (%)	17.8		19.1	13.8	14.8	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$
22 職員一人当たり 営業収益 (千円)	56,217	×	57,505	68,939	61,144	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
23 職員一人当たり 有形固定資産 (千円)	341,296		332,611	534,175	426,350	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数} + \text{資本勘定所属職員数}}$

備 考

- 1 対前年度評価は、久留米市における前年度数値との比較で、状態が好ましい方向へ推移しているものを「」、好ましくない方向へ推移しているものを「×」と表示している。また、前年度と比べて変化のないものは「-」と表示している。
- 2 自己資本は、自己資本金と剰余金の合計額を用いて算出している。
- 3 総資本は、負債と資本との合計額を用いて算出している。
- 4 21の職員給与費は、損益勘定所属職員に係る給与費から算出している。
- 5 全国平均欄の数値は、「地方公営企業年鑑」(総務省自治財政局編)の「水道事業(14)累年貸借対照表及び財務分析表(法適用)イ財務分析表」の数値を用いている。